

メタンガス爆発事故から1年…あの対策、どうなった？

「会期中の安全対策（メタンガス等）について」万博協会ホームページより

- ① 東トイレ・西トイレの便器や配管周囲にシール等を設置し、機械換気設備を設置し、強制換気。地下ピット、室内、天井内に、ガス検知器を設置。
- ② マンホール等の蓋の有孔化等を行い、滞留するガスを排出。
- ③ ガス濃度測定を継続的に実施し、HPにて、測定値を毎日お知らせすることを検討。
来場者等が分かりやすい公表内容もあわせて検討（工事期間中も、測定結果を定期的に公表）

爆発事故記者会見での発言（2024年6月24日）

記者：「開催期間中に起きてもおかしくなかったのではないか」

万博協会：「…火は使わない店ということで募集をいったんはしているので、それがどこまで皆さんに徹底できるかっていうところにかかってくると思う」

『今日のメタン』みたいな感じで、毎日人を入れる前にお知らせしようかなと考えています」

記者：「国際社会からしたら、なんでそんな所で万博を開いているのかっていうところで、なかなか理解が得られないんじゃないかと思うんですけども、こういった場所で、万博を開くことが適切だとお考えでしょうか」

万博協会：「協会は『ここでやれ』『対策をして開催しろ』と言われているので、その答えは、わたしらに見解はないです。来場者の安全を守るというのは、主催者の当然の義務というか、開催の前提になりますので、そこは信じて来ていただいて、楽しんでくださいと」

そこで、万博協会に聞いてみた！

※（大阪・関西万博 総合コンタクトセンター：0570-200-066 20秒ごとに10円）

Q：開幕すれば毎日ガス濃度を発表するそうだが、どの場所（ホームページも含む）に何時に掲示するのか。検出値によって、開場を遅らせたり、休場したりする基準は？ 誰がいつ判断するのか。

Q：「協会の責めに帰すべき事由による中止の場合、払い戻しを行うこともある」となっているが、その基準は？
中止の場合、チケットの払い戻しはどのように行うのか、メールで事前に？ 当日中止の場合

Q：オール電化で、「火を使わない店で」と言っていたのに、持ち込み禁止のはずのガスボンベを使うと聞いたが、会場内の調理の際、屋内飲食店、キッチンカーでの火の取り扱いはどうなっているのか。

A：万博協会の回答

（電話での回答と、3/10 日時点のHPを確認したもの）

- ・現時点で発表できる内容はない。
- ・まだ決まっていないのか、HP掲載以上のことはこちらには何も回ってきていない。
- ・申し訳ないが、こちらではわからない。
- ・お問い合わせの件は上に伝えておきます。

Q：マンホールのふたに穴をあけ、ガスが放出しやすいように舗装を工夫するといってるけど、マンホールや地表から放出されるガスについてはどのように測定するのか。

Q：会場内は火気厳禁で、路上喫煙も禁止になって、西ゲートの喫煙所は、メタンガスが出ているから設置を断念と報道されたけど、喫煙や吸い殻のポイ捨てによる引火は防げるのか？ 対策は？

夢洲カジノを止める大阪府民の会
<https://vosakaf.net/>
〒536-0008 大阪市城東区関目 6-4-2-103
山川よしやす（事務局長）電話 090-8536-3170
メール：stop-casino@vosakaf.net



当会 HP ↑